

U.S. Indicators

発表日: 2024年5月16日(木)

米国 小売売上は4月に下振れ消費減速を示唆

～財価格の下落やセールの谷間等の影響で下振れ～

第一生命経済研究所 経済調査部

主任エコノミスト 桂畑 誠治 (Tel: 050-5474-7493)

24年4月の小売・飲食サービス売上高は、前月比0.0%（前月同+0.6%）と鈍化し、市場予想中央値（ブルームバーグ集計）の同+0.4%（筆者予想同+0.5%）を下回ったうえ、2、3月合計で0.3%下方修正されており、市場想定を大きく下回る弱い内容。価格上昇がガソリンを押し上げた一方、価格下落が自動車などを落ち込ませたほか、一般小売が3月にイースター休暇で押し上げられた反動で落ち込み、無店舗はセールの谷間で大幅に減少した。

業態別の前月比での動向では、主要13業態のうち6業態（前月7業態）が拡大した一方、7業態（前月6業態）が縮小した。前月からの変化をみると、家電、衣料品、飲食店が増加に転じたほか、建設資材、食品・飲料、ガソリンスタンドが加速した。一方、薬局、一般小売、その他小売、無店舗小売が減少に転じたうえ、自動車・同部品、家具、スポーツ用品・本・趣味用品が減少を続けた。

4月小売売上高（前月比+0.02%、前月同+0.65%）の主要13業態の前月比寄与度をみると、押し上げ寄与の業態は、大きい順に、ガソリンスタンド（+0.25%、同+0.16%）、建設資材（+0.03%、同+0.03%）、食品・飲料（+0.09%、同+0.06%）、衣料品（+0.06%、同▲0.07%）、飲食店（+0.03%、同▲0.02%）、家電（+0.02%、同▲0.03%）と続いた。

一方、押し下げ寄与の業態は、大きい順に無店舗小売（▲0.20%、前月+0.43%）、自動車・同部品（▲0.14%、同▲0.05%）、薬局（▲0.03%、同+0.01%）、百貨店を含む一般小売（▲0.03%、同+0.14%）、家具（▲0.01%、同▲0.03%）、スポーツ用品・本・趣味用品（▲0.01%、同▲0.02%）、その他小売り（▲0.01%、同+0.06%）と続いた。

自動車を除く小売・飲食サービス売上高は、前月比+0.2%（前月同+0.2%）と市場予想中央値と一致したが、2、3月合計で0.5%下方修正されており、市場想定よりも弱いといえよう。さらに、GDPの算出に使用される自動車・ガソリン・建材・飲食店を除く小売・飲食サービス売上高は、前月比▲0.3%（前月同+1.0%）と前月の高い伸びの反動もあり、市場予想中央値の同+0.1%に反して減少した。

小売売上高の基調を判断するうえで重要なコア小売売上高（自動車・ガソリン・建材を除く小売・飲食サービス売上高）は、前月比▲0.2%（前月同+0.8%）と失速したうえ、2、3月合計で0.5%下方修正された。ただし、3ヵ月移動平均・3ヵ月前対比年率で+1.1%（前月+0.8%）とプラス幅を小幅拡大したほか、四半期では、前期比年率+1.3%と改定後の1-3月期前期比年率+0.8%（改定前同+2.2%）から小幅加速しており、底堅く推移していると判断される。

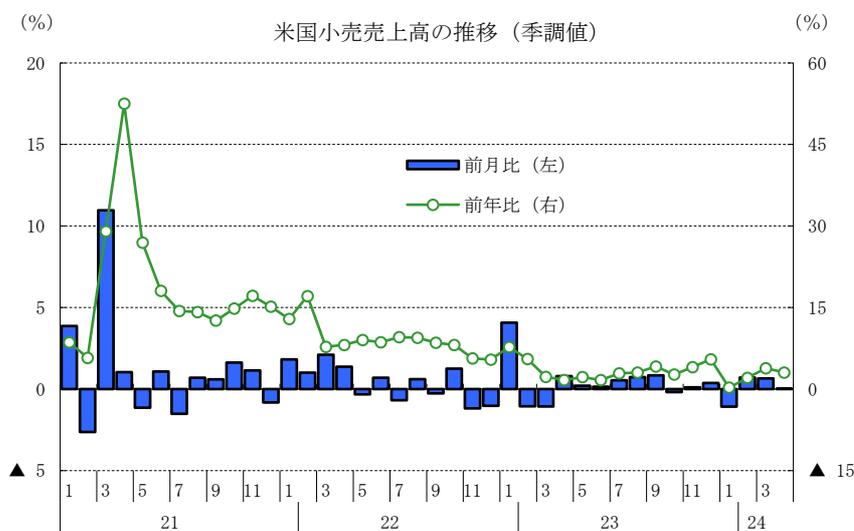
4-6月期の実質個人消費は、実質給与所得の増加、資産効果等で支えられる一方、政策への懸念の強まりや先行き不安による消費者マインドの低下、節約志向の強まり等によって、前期比年率+2%弱と1-3月期の前期比年率+2.5%（同+2.2%に下方修正見込み）から減速すると予想される。

小売・飲食サービス売上高 (Retail and Food Services Sales)

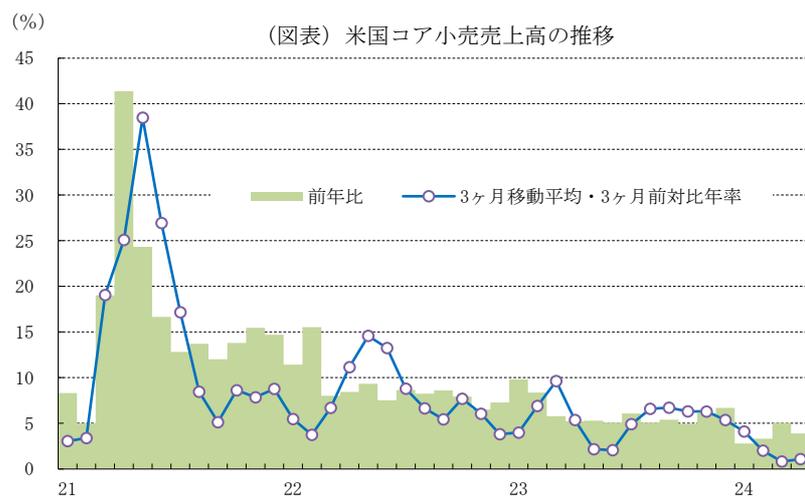
			耐久財関連 (*1)					非耐久財関連 (*2)			
			除く車	自動車	家具	家電	衣料品	ガソリン			
23/08	+0.7	(+3.0)	+0.8	+0.2	+0.3	▲0.8	+0.4	+1.1	+0.8	+6.8	
23/09	+0.8	(+4.2)	+0.8	+0.6	+1.0	▲0.4	+0.4	+0.8	▲0.9	+1.5	
23/10	▲0.2	(+2.7)	+0.0	▲1.0	▲1.2	▲2.4	+1.0	+0.0	▲0.3	▲1.6	
23/11	+0.1	(+4.0)	▲0.0	+0.4	+0.6	+2.4	▲3.6	▲0.3	+1.0	▲3.7	
23/12	+0.4	(+5.5)	+0.3	+0.3	+0.5	▲1.1	▲1.9	+0.5	+1.5	▲0.8	
24/01	▲1.1	(+0.3)	▲0.8	▲2.3	▲2.2	+0.1	+3.2	▲0.6	▲0.7	▲1.4	
24/02	+0.7	(+2.1)	+0.3	+2.0	+2.2	▲2.2	+2.9	+0.2	▲0.0	+1.9	
24/03	+0.6	(+3.8)	+0.9	▲0.3	▲0.3	▲2.3	▲3.1	+1.3	▲2.0	+2.1	
24/04	+0.0	(+3.0)	+0.2	▲0.4	▲0.8	▲0.5	+1.5	+0.2	+1.6	+3.1	

(注) 数字は季調済前月比。但し、()内は前年同月比(末季調)。

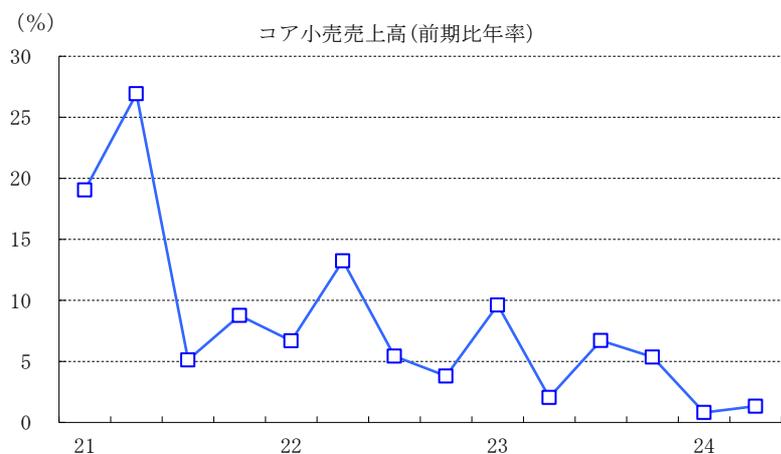
*1:耐久財関連は、自動車・家具・家電・建材関連の売上の合計。



(出所) 米商務省



(出所) 米商務省



(出所) 米商務省データより作成。

(注) コア小売=建設資材・ガソリン・自動車を除いた小売売上高 (四半期)

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

